

国立モスクワ音楽院ピアノ科 学科長

アンドレイ・ピサレフ教授

公開レッスン in 表参道 【聴講者募集】

ロシアン・ピアノスクール in 東京の講師としてお馴染み、2012年浜松国際コンクール審査員を務められたアンドレイ・ピサレフモスクワ音楽院教授を講師にお迎えする公開レッスンです。ワンランク上へステップアップを目指す皆様、この機会にぜひご参加ください。



講師

アンドレイ・ピサレフ

Andrey PISAREV (国立モスクワ音楽院ピアノ科教授)

1962年ロシア・ロストフ生れ。15歳でモスクワ中央音楽学校に入学し、1978年モスクワ音楽院に入学、名教授セルゲイ・ドレンスキーの下で研鑽を積む。1983年ラフマニノフ・コンクール優勝。“ピサレフ氏の演奏スタイルは、最も作曲家に忠実であり、ステージでの彼は、高貴で洗練されており、その技量はラフマニノフを彷彿とさせる”と第一級の賛辞をもって評された。1991年2月オーストリア・ザルツブルクで開催された第5回国際モーツァルト・コンクールで優勝。同年のブゾーニ国際コンクールでは第4位とモーツァルト賞を受賞。1992年ブレトリア国際コンクールで優勝およびモーツァルト賞受賞。その後、ロシア国内を始め、ヨーロッパ各地やアメリカ、南アフリカ等へソリストとして招かれ、レニングラード・フィル(現・サンクト・ペテルブルグ・フィル)、モスクワ国立響、ミラノ・イタリア放送響等とも共演。2007年には、ロシア共和国より功労芸術家の称号を授与された。現在、モスクワ音楽院教授として後進の育成に当たる他、マスタークラスでの指導や様々な演奏活動など、多岐にわたって活躍している。83年全ソ連ラフマニノフ・コンクール優勝。91年国際モーツァルト・コンクール優勝、同年ブゾーニ国際コンクール第4位及びモーツァルト賞受賞。92年ブレトリア国際コンクール優勝及びモーツァルト賞受賞。膨大なレパートリーを持ち、卓越した音楽性・的確な指導力が高く評価される。ロシア共和国功労芸術家の称号をもつ。国立モスクワ音楽院ピアノ科学科長。

アンドレイ・ピサレフ教授 公開レッスン in 表参道

【日時】 / 2015年 6/19(金) 10:30~12:30

【会場】 / カワイ表参道 コンサートサロン パウゼ

【通訳】 / 一柳 富美子 (ロシア音楽学者、東京藝術大学講師)

【聴講】 / 無料 (事前予約制 定員120名)

聴講お申込み窓口 カワイ音楽振興会 TEL 03-3320-1671

(受付時間 10:00~17:30 土・日曜除く)

定員に達し次第、聴講受付は終了となります。ご了承ください。

【受講生・曲目】

◆黒岩 航紀 (東京藝術大学大学院修士課程)

ベートーヴェン/ピアノソナタ第23番 へ短調 作品57「熱情」

◆リード 希亜奈 (東京藝術大学)

ショパン/ アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ 作品22

主催: 一般財団法人 カワイサウンド技術・音楽振興財団

財団について 詳しくは Web サイトをご覧ください → <http://www.sound-zaidan.com/>

お問い合わせ / カワイ音楽振興会 TEL.03-3320-1671 担当 谷本

(受付時間 10:00~17:30 土・日曜除く)